



# C

三重県身体障害者  
総合福祉センター  
広報誌

シー

## No. 5

2023.3

三重県障がい者スポーツ支援センターのご案内

みえ福祉用具フォーラム2022 オンライン

生活援助棟、おシゴト探訪

50周年記念事業実行委員会より

# 障がい者スポーツのことなら、お任せください！ 三重県障がい者スポーツ支援センターのご案内



第26回三重県障がい者スポーツ大会フライングディスク  
開催日：令和5年5月27日（土）  
会場：三重県身体障害者総合福祉センター グラウンド  
申込締切：4月21日（3月17日頃から申込開始です！）

## 三重県障がい者スポーツ支援センターとは？

令和3年に開催を予定していた三重とこわか大会に向けて行ってきた選手の発掘・育成、競技指導員やボランティアの養成等の成果や経験を未来につなぎ、今後の障がい者スポーツの裾野の拡大に向けて開設されたのが三重県障がい者スポーツ支援センターです。

令和4年8月1日に三重県により開設され、運営は当事業団が担っています。事務所は障がい者スポーツ推進課内にあります。



## どんなことをしているの？

コンシェルジュを配置し、障がい者スポーツに関する相談支援や、支援を必要とする障がい者スポーツ団体・選手と企業とのマッチング、障がい者スポーツに関する情報提供等を行っています。また、総合型地域スポーツクラブ等と連携し、障がいのある方が身近な地域で運動やスポーツを楽しむことができる環境づくりにも取り組んでいます。



## 障がい者スポーツについて詳しく知りたい方はこちらへ！

三重県障がい者スポーツ支援センターのホームページでは、大会・イベントや県内で活動する障がい者スポーツ団体の紹介等、様々な情報をご覧いただけます。障がい者スポーツをやってみたい！ スポーツ用具を借りたい！ 県内で活動する障がい者スポーツ団体・選手を支援・応援したい！ など、障がいの有無に関わらず、どなたでもお気軽にお問い合わせ、ご相談ください。

電話：059-291-7269（平日8:30～17:15）

E-mail：mie-parasapo@mie-reha.jp

ホームページ：https://www.mie-reha.jp/mie-parasapo/



障がい者スポーツの総合窓口

- 障がい者スポーツをやってみたい！
- 障がい者スポーツの大会等の情報を知りたい！
- 県内で活動している障がい者スポーツ団体の練習会に参加したい！
- 障がい者スポーツに挑戦する相手をしたい！
- 障がい者スポーツの練習用具を借りたい！
- 障がい者スポーツの練習用具を借りたい！
- 障がい者スポーツの練習用具を借りたい！

障がいの有無に関わらず、どなたでもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

三重県障がい者スポーツ支援センター  
開所時間：平日 8:30～17:15

TEL: 059-291-7269  
FAX: 059-291-7269  
E-MAIL: mie-parasapo@mie-reha.jp  
HP: https://www.mie-reha.jp/mie-parasapo/

# みえ福祉用具フォーラム2022を オンラインで開催しました。

「みえ福祉用具フォーラム2022オンライン」を12月16日（金）に開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、Zoomでのオンライン開催となりましたが、総勢107名の方にご参加いただきました。

井村保教授（中部学院大学看護リハビリテーション学部）による講演「介護現場におけるICT活用とは？」に続き、介護ICTをめぐる発表（三重県医療保健部長寿介護課、導入施設、機器メーカー）を行い、「第17回みえ福祉用具アイデアコンクール2022」の受賞者と受賞作品を紹介しました。

昨年度に引き続き、今回もアンケートでは会場での開催を望む声を多数いただきました。次回こそは、実際に福祉用具に触れていただけるフォーラムを開催できるように準備を進めていきたいと考えています。

片手でプリン！  
ネックレス型オープナー



上：アイデアコンクール最優秀賞のイメージイラスト

下：井村保教授による講演

前号からの続きです。

## 生活援助棟、おシゴト探訪

今回の「おシゴト探訪」も前回と同じく入通所相談業務についてです。新型コロナウイルス感染症の影響で外部との行き来が難しくなってしまう、利用を希望されている方への情報提供やこちら側の情報収集もこれまで通りには行かなくなっていました。そんな中でも、Zoomを活用して関係者とコミュニケーションを行うなど、さまざまな工夫をされているようです。今回はそういった人たちとの「つながり」についてお話をいただきました。

----この業務の「やりがい」はどんなところにありますか？

**利**用希望の問い合わせをきっかけに、ご本人、ご家族、特定相談事業所、市町の担当者などとの関わりから、どんどん新しい「つながり」が広がっていきます。その「つながり」を通じて学べることは多いですね。障がい者に関わる制度は本当にたくさんありますが、その人によって利用できる制度が違ったりします。前回のケースはこの制度が適応されたけど、今回はそうはいかない。では、どうすれば・・・いろいろな方々と相談しながら、毎日が勉強です。そうやって広い視野からそれぞれの方にとって最適な方向性をお示しできれば、少しでもお役に立てたかな、やってきてよかったな、という気持ちになります。

----仕事をしていてうれしい瞬間はどんなときですか？

**う**れしい瞬間は、利用者様がここでの訓練を経て、次のステップに向かって退所される時に感謝の言葉をいただいたりしたときですね。

----退所されてからも年賀状を送ってくださる方もいらっしゃいますよね。

**ま**さに、それが大切な「つながり」ですよ。元気に仕事をされていると思うと、本当にうれしいです。



## 50周年記念事業実行委員会より

三重県身体障害者総合福祉センターを運営している三重県厚生事業団は令和5年6月22日に設立50周年を迎えます。

これもひとえに、ご利用者様やご家族様をはじめ、地域住民の皆様、関係者の皆様のご支援の賜物と心よりお礼申し上げます。

三重県厚生事業団は、これからも障がいのある方の明日を支え、共に歩んでいく法人でありたいと思っております。



### 式典では菊地弁護士の講演も開催。

50周年記念式典を三重県総合文化センターで開催します。記念講演の講師はテレビでおなじみ、あの「行列のできる相談所」の菊地弁護士です！ 令和5年4月10日に参加申し込みの受付を開始します。下記QRコードから事業団のホームページにアクセスして、お申し込みください。

- ・記念式典：お世話になった方々への顕彰を予定しております。
- ・記念講演：テーマ「菊地流・自分らしく生きる術(すべ)」
- ・日時：令和5年6月22日(木)
- ・会場：三重県総合文化センター中ホール
- ・時間：13:00～



菊地幸夫弁護士


### さまざまなメディアで情報を発信していきます。

「情報を分かりやすくシンプルに」、「スマホに対応し、サクサク動く」、「職員がイキイキと働く姿が見える」をコンセプトに、新しいホームページを令和5年6月に公開できるよう準備を進めております。また、InstagramやYouTubeにも対応し、積極的に情報発信を行っていきますので、ご期待ください。

2月にFM三重で放送された三重県厚生事業団のラジオCMの収録を12月14日に行いました。2月限定の放送でしたが、みなさんのお耳には届きましたか？ 事業団のYouTubeチャンネルでも公開していますので、まだお聞きでない方はそちらもチェックしてみてください。



ラジオCM収録風景

事業団のホームページはこちら→ 

事業団のYouTubeチャンネルはこちら→ 

### 編集後記

三重県身体障害者総合福祉センター広報誌「C」第5号をご覧くださいありがとうございます。三重県厚生事業団は6月22日に設立50周年を迎え、みなさまにもご参加いただける催しを予定しています(インターネットでのお申し込みが必要です)。次号ではその様子をお伝えしたいと考えております。みなさまのご参加をお待ちしています。

制作・発行：三重県身体障害者総合福祉センター

津市一身田大古曾670番地2 TEL:059-231-0155(代表) FAX:059-231-0356